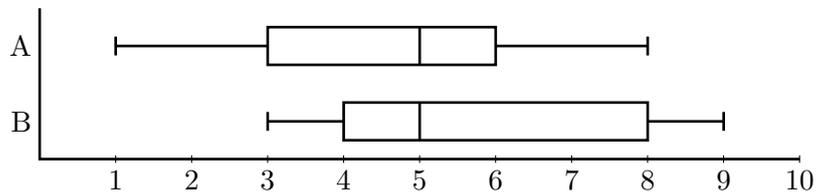
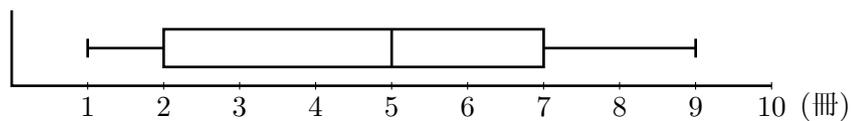


- (1) 次の箱ひげ図はある整数のデータを箱ひげ図にしたものです。これを見てわかることを次の中から選び、記号で答えよ。



- ① BとAのデータの散らばり具合を比べると、Aのほうが散らばりが大きい  
 ② BとAのデータの散らばり具合を比べると、Bのほうが散らばりが大きい  
 ③ Aにはデータの値が7のものがある。  
 ④ Bのデータの平均は5である。  
 ⑤ A,Bとも中央値は5である。
- (2) 30人の生徒が借りた本の冊数のデータを箱ひげ図に表すと、以下のようになりました。この箱ひげ図からわかることは次のうちどれかを選び、記号で答えなさい。



- ① 借りた本の平均は4.5冊である。  
 ② 5冊以上借りた人は全体の50%である。  
 ③ 四分位範囲は8冊である。  
 ④ 最頻値は5冊である。  
 ⑤ 中央値は5冊である。  
 ⑥ 5冊借りた人は1人いる。